

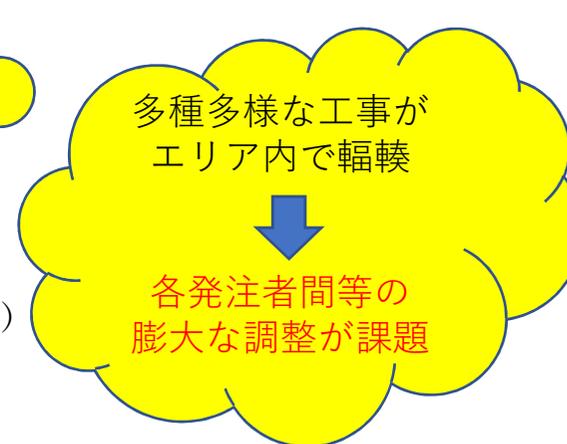
1 被災の状況



※被災パターンのイメージであり実際の被災箇所とは異なります。

【凡例】

- 県（道路）
- 県（河川）
- 県（砂防）
- ▲ 市（道路）
- ▲ 市（頭首工）
- ▲ 市（農地）
- ▲ 市（林道）



2 円滑かつ速やかな復旧工事に向けた調整内容

発注者間調整（発注者調整会議）

- 事業進捗状況等の把握、確認（地域全体）
- 各発注者（間）における課題等の調整、解決
 - ⇒資材確保、優先順位付け、ヤード確保（融通）
 - ⇒各種手続き、当事者間協議等の迅速化
 - ⇒事業遅延等に伴う市町村の支援・検討
- 各種団体等との調整
 - ⇒生コン、ブロック等の資材調達に係る調整
 - ⇒漁業協同組合、地元関連団体等との調整
- 各発注者間における情報等の共有

施工者間調整（工事連絡調整会議）

- 各地区における工事進捗状況等の把握、確認
- 各施工者（間）における課題等の調整、解決
 - ⇒道路使用、施工順序等の調整、ヤード利用
 - ⇒各種手続き、当事者間協議等の迅速化
- 各種団体等との調整
 - ⇒漁業協同組合、地元自治会等への説明等
- 各施工者間における情報等の共有
 - ⇒資材調達、事故等
- 安全・品質管理の徹底、指導